



酒寄 倅弥さん (実行委員代表)

今回無事に成人式を迎えられたのは、箱根町や地域の方々の協力があることなので、本当に感謝しています。また、自分が二十歳になったのも、親はもちろん友人や地域の方の支えがあってここまで成長することができました。これから大人になって特別なことをするのはなく、挨拶や礼儀など、当たり前のことを当たり前に行えるような大人になれるように頑張ります。



秋谷 翼さん

本日は成人式を無事に迎えて良かったと思っています。これまで礼儀を知らない人生でしたが、これからは礼儀をいつまでも大切に生きていきたいと思えます。ありがとうございました。



伊藤 順稀さん

世の中がこのような大変な情勢の中、成人式を無事に行うことができ、とても嬉しく思います。これまでの20年間は、周りの人たちに支えられ大きくなってきました。これからは、私たちが周りを支えてこの町を引っ張っていけるような大人になっていきたいと思えます。本日はありがとうございました。



北島 碧乃さん

このようなコロナが流行している中でも、一生に一度のイベントである成人式を迎えられることができ嬉しく思います。箱根町の大人の一人に仲間入りするという事で、責任を伴ってくると思うので、恥じぬ行動をしていきたいと思えます。ありがとうございました。



鈴木 若葉さん

いよいよ成人式を迎え大人になりましたが、小さい頃から見えていた大人のイメージにまだまだ自分は近づけていないと思っています。成人式を迎えてもまだ中身が大人になりきれない部分があるので、これからも成長していきたいと強く感じる成人式でした。

実行委員の 皆さんから ひとつこと

令和4年 箱根町 成人式



～新たなる門出を祝って～

1月10日、湯本富士屋ホテルで『再輝』をキャッチフレーズに、町成人式が開催されました。今年新たな一歩を踏み出した箱根町の新成人は128人。式典では町長、議会議長からそれぞれ祝辞がありました。また、新成人を代表し、鈴木若葉さんから成人となった抱負や地域の方々への感謝の想いなどが発表されました。式典開始前には、実行委員の皆さんが用意した恩師からのビデオレターがスクリーンに映し出され、それを見た新成人からは歓声があがり、当時の思い出話に一層花を咲かせていました。昨年に引き続きコロナ禍での開催となった今年、会場入り口での検温や消毒、マスクの着用はもちろん、会場内にも多数消毒液を設置し、新成人の方が座る椅子や記念撮影の際も十分に間隔を空け、記念撮影時のみマスクを外す（私語厳禁！）など、感染対策を万全にしたうえで開催されました。今年の4月には成年年齢が18歳に引き下げられるため、「成人式」という名前で式典を行う最後の代となった新成人の皆さん。友人との再会に喜び、あどけない表情を見せる一方、式典中の真剣な眼差しで話を聴く姿に、頼もしさを感じました。二十歳という節目を迎え、周囲の方々への感謝や目標など、一度立ち止まって自分を見つめ直す良い機会になったのではないのでしょうか。今日の日を胸に、自分の目標に向かって挑戦し、さらに輝きを増していってほしいと思います。成人おめでとうございます。

